

平成 26 年度 第 11 回理事会抄録

日時：平成 27 年 3 月 21 日（土）13：04～17：08

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水順、荻原（副会長）、宇田、香山、荻山、陣内、三澤、（常務理事）、大庭、小川、小林毅、高島、谷（理事）、長尾（監事）

理事会の求めによる出席：岡本（財務担当）、富岡（WFOT 代表）、清水兼（都道府県士会連絡協議会会長）、

I 報告事項

1. 平成 27 年度定時社員総会議案書について（荻原事務局長）定時社員総会議案書をまとめたので、確認をお願いしたい。
2. 執行部・各部署の会議日程表（平成 27 年 4 月～6 月）について（荻原事務局長）平成 27 年度の 4 月～6 月各執行部・部署会議日程表を作成した。
3. 作業療法白書 2015 アンケートについて（荻原事務局長）前月の理事会で意見をいただくよう依頼してあったが、寄せられた意見が少ないので、来月改めて最終的な確認をする。
4. 第 50 回作業療法士国家試験について（陣内教育部長）適切でないと思われる試験問題について、厚生労働省医政局医事課宛てに意見書を送付した。
5. 作業療法教育ガイドライン（初版）について（陣内教育部長）寄せられた意見を踏まえ修正を加えた。来年度、指定規則、指導要領の委員会での検討の進行と併せて修正する。
6. 平成 26 年度 WFOT 認定証について（陣内教育部長）WFOT 認定証を作成する。
7. 高齢者の地域における新たなリハビリテーションの在り方検討会報告書（案）について（中村会長）報告書（案）が示されたが、検討会の議論において変更、修正が加えられており、後刻、それを反映した報告書が示される。
8. 生活行為向上リハビリテーション「講師養成研修会」について（大庭理事）講師養成研修会が 3 月 26 日、27 日に開催。
9. 生活行為向上マネジメント電子化構想について（大庭理事）シートの電子化が完成したので、試験運用している。運用結果については改めて報告する。
10. 地域保健に関わる PT・OT の人材育成に関する調整研究の結果について（清水副会長）日本公衆衛生協会から受託した研究事業結果について来月報告書が完成する予定。
11. JRAT の平成 27 年度予算案と拠出金額調整依頼について（中村会長）平成 27 年度の必

要経費を賄うため、拠出金を2万8,000円増額する。

12. **ジャパン・レジリエンス・アワード優秀賞の受賞について**（香山災害対策室長）岩泉町での支援活動について優秀賞を受賞し、3月15日の表彰式に参加した。

13. **協会設立50周年関連諸事業の進捗状況について**（山根副会長・清水副会長）『五十年史』は執筆依頼済み、平成28年3月末完成予定。式典は平成28年9月25日に予定している。

14. 渉外活動報告

谷理事：2/26 日本介助犬協会評議員会に出席。小林毅理事：①2/25 日本リハビリテーション・データベース協議会会議に出席。②3/2 健康日本21推進全国連絡協議会総会に出席。③3/9 チーム医療推進協議会運営会議に出席。中村会長：①チーム医療推進協議会監事に就任する。②3/25 日本医師会に生活行為向上マネジメントの取り組みについて説明に行く。③3/25 中医協委員に協会の診療報酬改定の基本的方針を説明に行く。香山理事：3/13 全国自治体病院協議会副会長と面談し、精神科リハビリテーション及び作業療法について説明した。陣内理事：2/26 養成施設指定規則等の改定要望のため厚労省を訪問。

15. **日本作業療法士連盟報告**（谷連盟担当理事）3月22日連盟主催・協会後援による研修会開催。2月22日総会開催。各地で連盟設立に向け取り組み開始、政治パーティ等に出席。

16. **訪問リハビリテーション振興財団報告**（谷財団担当理事）2月24日事業所経営会議開催。3月2日訪問リハビリテーション振興会班長会議開催。5月21、22日訪問リハ・地域リーダー会議開催予定。5月23日訪問リハビリテーションフォーラム2015開催予定。

17. **リハビリテーション医療関連団体協議会人材育成部会のキャリアアップ指標について**（清水副会長）リハビリテーション医療関連職に従事する者の統一した知識、技術レベルの確保、キャリアアップの一助とすべく、キャリアアップ指標を作成した。

II 審議事項

1. 規約の整備について（荻原事務局長）

1) **定款施行規則（改正案）** 前月理事会での指摘事項を踏まえ修正した。 →承認

2) **常務理事会運営規程（案）** 定款施行規則改正に伴い、常務理事会運営規程を定める。基本的に理事会運営規程に準ずる形とした。 →承認

3) **理事会運営規程（案）** 常務理事会運営規程の制定に伴い、理事会運営規程を修正した。 →承認

2. **会員の入退会について**（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再度入会希望者4名。未納分は精算済み。 →承認
3. **事務職員の採用について**（荻原事務局長）事務職員1名採用。教育部担当。 →承認
4. **女性参画アンケート集計結果と対応について**（荻原事務局長）集計結果を踏まえ具体的な対応をするため、香山理事、宇田理事、小賀野企画調整委員長、長谷川福利厚生委員長で内容を整理、方向づけを行う。 →承認
5. **日本作業療法学会について**（荻原事務局長）
 - 1) **第52回日本作業療法学会の開催地** 会場を名古屋国際会議場とする。 →承認
 - 2) **第51回および第52回日本作業療法学会の学会長の選任** 第51回学会長は小林正義氏とする。第52回学会長は、今後、適切な時期に決定する。 →承認
6. **作業療法学全書改訂の基本方針と編集委員会の設置について**（陣内教育部長）第3版を基盤にして再編集する形とし、協会の法人著作物として位置づける。教育部内に「作業療法学全書編集委員会」を設置する。進捗状況等を適宜理事会に報告する。 →承認
7. **平成26年度WFOT認定等教育水準審査の結果について**（陣内教育部長）審査の結果、対象校31校のうち30校が適、1校は否とした。未認定は20校。認定率は89%。 →承認
8. **地域包括ケアステーション実証開発プロジェクトへの参画について**（荻原事務局長）制度展開だけでは限度や支障があり、それを越える体制のあり方を示すことを目的としている。当協会として本プロジェクトに参画し、負担金42万円を支出する。 →承認
9. **スマートライフプロジェクトへのMTDLPの説明とその後について**（小林毅理事）健康寿命延伸にかかるスマートライフプロジェクトへのMTDLPの活用について厚労省健康増進課課長補佐に説明に伺う。そのための資料をまとめる。 →承認
10. **その他 荻原事務局長**：生活行為向上マネジメント実践者養成研修の修了者に協会として修了証を発行する。 →承認